

# J-SAFE インストールガイド Windows版

1. [safevenue@f-secure.com](mailto:safevenue@f-secure.com) より下記メールが届きます。



2. メール文中の「**J-SAFE**を使用する」をクリックします。  
テキスト形式でメールが表示された場合は、「**J-SAFE**を使用する」に続けて表示されている <https://safevenue-jp.f-secure.com/> で始まる URL を Web ブラウザで開いてください。



3. Web ブラウザが開き、J-SAFEのダウンロードページが表示されます。"Windows PC版をダウンロード"をクリックし、インストーラ(exe形式)をダウンロードします。



- ダウンロードしたファイルを実行すると、インストーラが起動するので“続ける”をクリックします。匿名の分析データの収集に関する同意を確認し、差し支えなければチェックを入れて、匿名データを提供したくない場合はチェックを外して“続ける”をクリックします。



5. J-SAFEのアクティベーション画面が別ウィンドウで表示された場合は、以下の手順を進めてください。（環境によっては、項番 13 までスキップされることがあります）
6. J-SAFEのアカウント情報を入力するウィンドウが開きます。



7. (J-SAFEのアカウント情報は、インストール時に使用した [safeavenue@f-secure.com](mailto:safeavenue@f-secure.com) から届いたメールに記載されています)



8. メールアドレスとパスワードを入力して、[ログイン]をクリックします。



9. メールに記載されていた初期パスワードを変更する必要があります。新しいパスワードを入力して、[変更]をクリックしてください。入力したパスワードの強度が「弱」「中」「強」の三段階で評価されます。



10. 「弱」と評価されたパスワードは使用できませんので、画面の表示に従って「中」または「強」と評価されるパスワードを入力して、[変更]をクリックしてください。

J-SAFE

J-SAFE

パスワードを変更してください

パスワードは数字と文字を含み、8文字以上である必要があります。

メールアドレス

新しいパスワード\*

パスワードを表示

変更 キャンセル

by F-Secure

11. 「パスワードを変更しました」と表示されたことを確認して、[次へ]をクリックします。

J-SAFE

J-SAFE

パスワードを変更しました。続行するために次のリンクをクリックしてください。

次へ

by F-Secure

12. 自分またはチャイルドユーザのどちらがこのデバイスを使用するかを選択します。自分を選択した場合、項番 19 までスキップします。（チャイルドユーザとしてインストールする場合は、予め管理権限のないアカウントでログインしてください）



13. チャイルドユーザを選択した場合、プロフィールの設定画面が表示されます。使用するチャイルドユーザの名前と年齢を設定してください。





14. 説明を確認し、次へ進みます。



15. 右上のスイッチを入れると、デバイスの使用時間の制限を設定できます。平日と休日、それぞれのコンピュータを使える合計時間を設定してください。



16. 右上のスイッチを入れると、コンピューターを使わせない夜のベッドタイムを設定できます。日～木（翌日が学校の夜）と金および土のそれぞれを設定し、次へ進んでください。



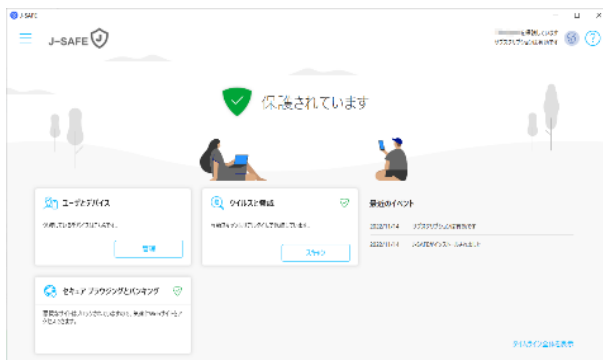
17. 右上のスイッチを入れると、お子様が見ることのできる Web サイトのコンテンツを設定できます。ブロックする Web コンテンツのカテゴリにチェックを入れて、次へ進んでください。（カテゴリは下にスクロールすることですべて表示されます）



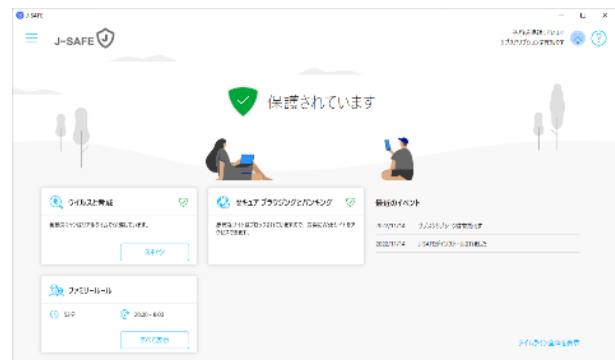
18. プロフィールを設定すると以下の画面が表示されます。[終了]をクリックしてください。



19. メイン UIが正常に表示されればインストールは完了です。

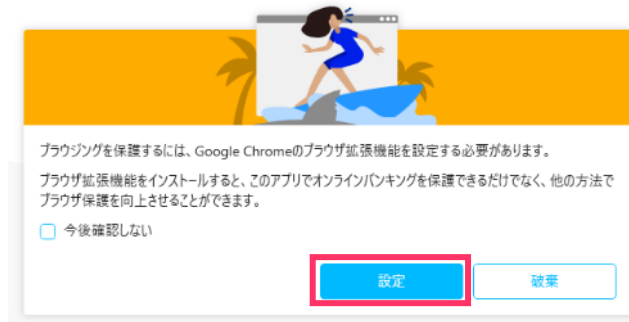


大人ユーザ

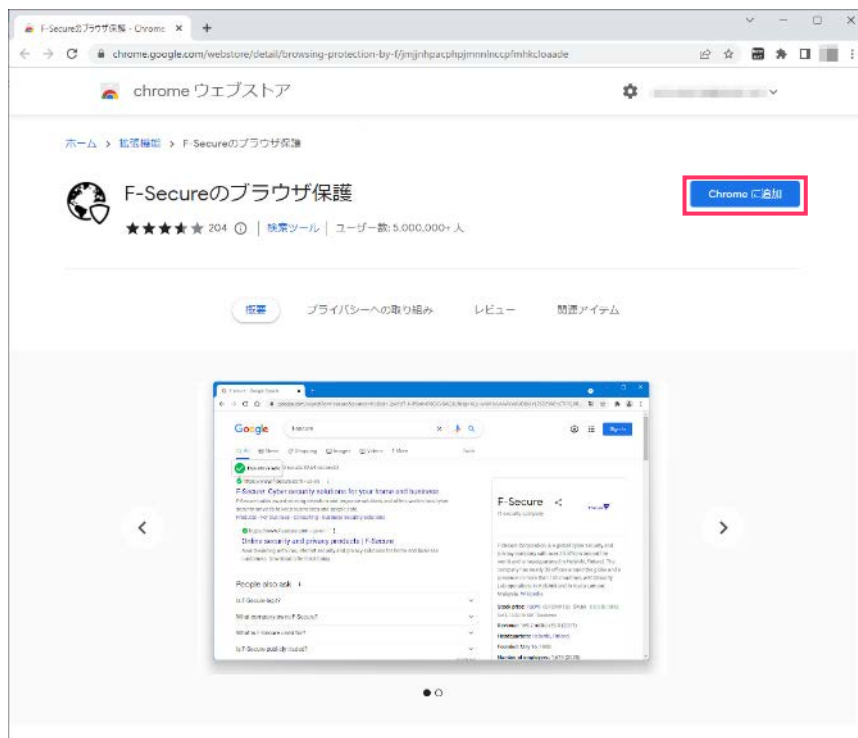


子どもユーザ

20. ブラウザに J-SAFE の拡張機能がインストールされていない場合、ブラウザを起動した際に拡張機能のインストールを促すガイドがメイン画面に表示されます。'設定'をクリックします(ここでは Chrome に設定する場合を紹介します)。



21. 機能拡張画面のインストール画面が表示されるので、「Chrome に追加」をクリックします。



22. 確認のポップアップが表示されるので、「拡張機能を追加」をクリックします。

